

機械器具(25) 医療用鏡
一般医療機器 歯鏡 JMDN31776000
フロントサーフェイスミラー

【形状・構造及び原理等】(*)

- ・形状・構造
ハンドル



#000

#0



#4

#5



チークリトラクター#4

チークリトラクター#5



- ・材質:ケイ酸塩ガラス(ミラー部)
ステンレス鋼(鏡枠部)
ニッケルクロム鋼(ハンドル部)
PEEK樹脂(両頭ハンドル部)
 - ・鏡枠外径:#000 10mm, #0 14mm, #4 22mm, #5 24mm
チークリトラクター #4 22mm, #5 24mm
 - ・鏡幹長:#0, #4, #5 21mm
チークリトラクター#4, #5 33mm
 - ・ネジピッチ M2.5
 - ・ハンドル寸法:全長 124mm 太さ 3~7mm
 - ・外観:くもり、傷、バリなどの異常がないこと。
- ・原理:ハンドルにミラーを装着し、口腔内診査等をするために使用する。

【使用目的又は効果】(*)

- ・口腔内診査又は圧排のために用いる歯科用器具で、通常、ミラーヘッド及びハンドルからなるものをいう。

【使用方法等】(*)

- ・使用前にオートクレーブ(湿熱)滅菌(132℃15分)をします。
- ・臨床に適した形態を選択し、使用します。

【使用上の注意】(*)

- ・購入時は未滅菌のため、使用前に必ず消毒・滅菌を行い、次回からの使用時にも同様に行うこと。また、処理後は状態を維持できるような保管をすること。
- ・錆び、損傷、変形(表面キズ、曲がり、汚染)等のあるものは使用しないこと。
- ・破折の原因となるので無理な力で操作しないこと。

- ・本製品は直接火炎にさらさないこと。
- ・本製品に対して発疹・皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者及び患者には使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ・本製品は、滅菌器が規定する温度以上で滅菌。乾燥させないこと。(*)
- ・ミラー表面に傷がつきやすいので、探針やスケーラー等先端が鋭利なインスツルメントが触れない状態で消毒・滅菌を行うこと。
- ・ミラー表面にシミが残ることがあるので、滅菌前にミラー表面より水分を完全に除去すること。
- ・血液やたんぱく質が付着した場合は防錆洗浄液を使用すること。
- ・次の成分を含む消毒用薬液による消毒は金属腐食や錆びの影響があるので使用しないこと。
(塩素系薬液、過酸化水素系薬液、強酸性水、防錆効果のない界面活性剤系薬液)
- ・洗浄液・消毒液・滅菌器については、各製造業者の指示に従い、正しく使用すること。
(グルタラル製剤、グルコン酸クロロヘキシジル等)
- ・最終洗浄は、精製水を使用すること。洗浄後は、十分に乾燥すること。
- ・汚れ、水分、洗浄剤が付着したまま滅菌しないこと。
- ・乾熱滅菌はしないこと。(*)
- ・オートクレーブ(湿熱)滅菌の場合には、精製水を用い、水道水は使用しないこと。
- ・本製品は、清掃時にワイヤーブラシやヤスリなどの鋼製工具を使用しないこと。(錆の発生、破損、性能・品質などの低下に繋がります)
- ・繰り返し使用による本製品の劣化が顕著な場合は、破損する恐れがあるので新品と交換すること。
- ・本製品を打刻(刻印)等などの二次加工をすることは破折、錆び等の原因になるので行わないこと。
- ・他社製品との混用はネジピッチの破損の原因となるので避けること。
- ・ミラーとハンドルは別々に滅菌すること。
- ・滅菌後は十分に乾燥させる事。

【保管方法及び有効期間等】(*)

- ・本製品は錆びる恐れがあるため、水分が付着したまま保管しないこと。
- ・本製品は湿度の高い場所に長時間保管すると錆びる恐れがあるので、乾燥した場所に保管すること。
- ・本製品は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】(*)

製造販売業者
株式会社日本歯科商社
製造業者
ローダー社(ドイツ)
(英名)Roder Dentalinstrumente GmbH & Co. KG